<p>△産業宣教 ヨセフの産業 24、25、永遠 (創 41:38)</p>	<p>△レムナント伝道学 レムナントの祈りのやぐら ⑧ - 空前絶後 (ヨシ 10:10-14)</p>	<p>△核心 やぐら、旅程、道しるべ - 生活のやぐら (創 2:18)</p>	<p>△散らされた弟子たち 旧約時代の道しるべ ⑥ - 見張り人運動 (イザ 62:6-12)</p>
<p>イエスに契約を受けた人々がマルコの屋上の部屋に集まって始めた。これが 237 と 5000 原住民に影響を与えれば良い。皆さんが未来教会時代を見て、三つの庭を準備して RT を育てるならばものすごいことが起こる。これを集中させることが金土日時代だ。</p> <p>今からこの契約を握って 24 すれば良い。神の国のこと。イエスはこの祈りだけ教えられた。皆さんの中に神様のやぐらと旅程、道しるべが刻印されてこそ、そのときから答えが来る。「25 (神の国のこと)、永遠 (時空超越、237 - 5000)」</p> <p>25 は神の国のことが成り立ち始めること。神様の祝福を受けるのを見た他の人に答えを与えれば良い。永遠の基準は、皆さんの職業が時空を超越することだ。いよいよ次世代を生かして 237 5 千種族が変わる働き。光の経済、文化回復、世界福音化することが、まことの始まり</p> <p>□序論 私たちの状況は絶対不可能。この祈りの中にいれば絶対可能。ヨセフがこれを見たのだ。</p> <p>□本論 1. 創 37:1-11 (始まり) 1) CVDIP 契約 (C) と滅びる現場 (V)、24 できる夢 (D)、神様の創造のかたち (I)、時代的な作品 (P) をあらかじめ見た。 2) 確実な契約であるから夢にも出てくる。 3) この夢を心にとどめた。刻印、根、体質になるとき働き</p> <p>2. 創 39:1-6 難しい問題は過程だ。 1) 創 39:2 「主がヨセフとともにおられたので」この答えが出てき始めた 2) 創 39:6 ボティファルが主がヨセフとともにおられることを見た。より大きな答え</p> <p>3. 創 40:1-23 1) 監獄 すべてのターニングポイント 2) 官長に神様がともにおられることが証し 3) 時刻表を見ることができるとき。官長は、ヨセフを忘れたように見えるが、時刻表 4) 創 41:38 王が神の霊が宿るこのような者を見たことがないと言った。 5) 創 45:1-5 総理として立てた。これを持って世界福音化</p> <p>□結論 1. 産業人は一日だけ祈っても働きが起こる (創 28:10-24) サタンの 12 の戦略から抜け出すべき 2. 40 日集中 (使 1:3) 世の中がひっくり返された。 3. これを一生 (使 1:8) 味わえば、地の果てまで証人になる。キリストの約束</p> <p>△金土日時代に金曜日は全部癒されて、土曜核心に集まってレムナントに一生の影響を与えることができれば良い</p>	<p>□序論_祈りシステム→世界福音化 レムナントが祈りシステムが作られれば世界福音化する力が必ず与えられる。目に見えない「霊的システム」が私たちに作られるときに来る祈りの答えの基準が「空前絶後」だ。</p> <p>□本論 1. 出 5:1-12:46 モーセに世界を変える 10 の奇跡事件が起こった。 2. 出 14:1-13 紅海を分けることはイスラエルを変化させて信じなさいということだ。 3. ヨシ 3:1-13 ヨルダンを渡ってヨルダンにある石を取り、積み上げよと言われた。紅海の奇跡を知らない次世代に神様の力を荒野で見るようにされた。 4. ヨシ 6:1-20 契約を握ったヨシュアにエリコを崩すことが起こった。 5. ヨシ 10:10-14 太陽と月が止まる空前絶後の働きが起こったアモリ戦闘だ。 6. ヨシ 14:1-15 アナク戦闘。12 人の偵察が行ってきて、行けないと話した所。このとき、カレブが「この山を私に与えてください。私が行って戦います」と告白した。 7. 民 14:1-12 最後の地で神様の契約を絶対に信じない人々と、神様の契約を正しく信じる人々に分けられた。私たちは神様のみことばが成就する所にいる必要がある。</p> <p>□結論 1. 見張り人 <u>24・25・00</u> 見張り人は昼夜なく 24、神様の時刻表を待つ 25、世界作品を作る永遠だ。 2. やぐら-見張り人には見張るやぐらが必要だ。 3. プラットフォーム、見張り台、アンテナ-プラットフォームである 7 やぐら、見張り台である 7 旅程、アンテナである 7 道しるべが見える必要がある。</p>	<p>□序論 1. 初めから与えられ、イエスが完成 1) やぐらを建てなさい 2) 旅程 3) 道しるべ わたしが示す地へ、地のすべての部族は、あなたによって祝福される、あなたに立ちほだかる者はいない △What を与えられたのか。やぐら (御座) と神の国が成り立つ 7 旅程、神の国のことが成り立つ道しるべ。この祝福を味わえば良い。 2. Why 1) 科学的に祈りが何かモデルになりなさい。 2) 霊的問題に陥ったエリート同僚を生かして金土日時代を開いてレムナント生かしなさい。 3) 教会を生かしなさい。教会ごとに 237・癒やし・サミットする必要がある。 3. How 7・7・7 1) 祈り 神様のやぐらが私の中に、神様の旅程が見えるように、神様の道しるべに従って行くことができるように祈るのだ。祈りの完成は、重要な業務に集中しながら、レムナントは勉強しながら、祈りが成り立つことだ。 2) 答えを見つけて更新して機会を見つけ出すのだ。 3) さらに重要なのは、特別なケースが来る時だ。 (1) 制限された集中 この機会を味わって集中すること。ただ。 (2) 選択された集中 問題が来たとき (3) ワンネス集中 特別な勉強をするとき、神様のみこころを成し遂げるワンネス集中</p> <p>□本論_根本 1. エデンの園で問題が来た 1) 創 1:27 神様のやぐら、旅程、道しるべが私のいのちの中に臨むように 2) 創 2:7 神様がいのちの息が私の旅程の中に臨むように 3) 創 2:18 私の生活に臨むように</p> <p>△レムナントがこの祈りを体験すれば、ものすごい勉強の力が生まれる。 2. ノア 1) 創 6:14 わざわい時代が来た。「あなたのために箱舟を造りなさい。」 2) 創 6:18 あなたの子どもたちのために 3) 創 6:20 いのちを保存すること 3. バベルの塔 今まで続けている。 1) 創 12:1 皆さんを滅ぼす過去から完全に離れなさいということ 2) 創 12:2 この祝福を味わえば未来が出て来る。 3) 創 12:3 あなたによって地のすべての部族が祝福を受けるようになる</p> <p>□結論 1. 私中心の考えが問題 2. 現場に制限、選択、ワンネスで祈れば神様の働き 3. 教会で神様のみことばを聞きなさい。</p> <p>神様が私たちを見張り人として立てた。見張り人には、やぐらが必要だ。やぐらの内容-プラットフォームは 7 やぐら、見張り台は 7 旅程、アンテナは 7 道しるべだ。</p> <p>私たちはマルコの屋上の部屋から始めて 237 の三つの庭まで来た。マタ 16:16 から始めて 777 まで全体の流れ、時代の働きを見るべき。教会はキリストが与えられたことを持って世界を生かして、次世代に伝達すること</p>	<p>□本論 1. 見張り人回復 (イザ 62:6-12) 「終日終夜、主を休ませてはならない。主に思い出していただきなさい」 ここから 1) 24 2) 25 3) 永遠 (6) 止めることができなさい。 2. 「道を整えなさい」 1) 道を整えるために「城門を通れ」 2) 「石 (不信仰) を取り除きなさい」 3) 「大路を造れ」それでこそ来ることができるのではないか 3. 「もろもろの民の上に旗を揚げよ」 1) 旗を揚げる理由が「地の果てまで事実を聞かせなさい」 2) 「シオンに救いを説明しなさい」 3) 「報い、報酬がその前にある」</p> <p>□結論 このようにして、神様の絶対やぐらを建てて行くのだ。</p>

△区域メッセージ (第 51 週) 幕屋の礼拝と 25 答え (出 27:1-8)	△聖日 1 部礼拝 みことばと祈りですべてのことを生かす者 (I テモ 4:1-10)	△聖日 2 部礼拝/237 宣教委員会献身礼拝 按手の際に受けたこと (I テモ 4:11-16)
<p>多くの人は葛藤がある。そこにどんな答えを与えるかが力だ。戦って勝つことではなく、生かすのだ。このとき出てくる祝福が、祝福の根源だ。それゆえ、イスラエルのすべての人が恵みを受けることができる幕屋、その中にあるすべての内容はキリストだ。これが発展して、神殿になって、その中には三つの庭があった。この祝福が世界化されたのが教会だ。それゆえ、今日「幕屋の礼拝と 25 の答え」を祈りの中で受けなければならない。</p> <p>□序論_祈りの中で 以前は、私たちが重要なことをするために祈ったが、これを変えなさい 1. 勉強-祈りの中で勉強を始めなさい。 2. 職業-祈りの中で職業、さまざまな職業をしなさい。 3. 産業-祈りの中で産業をしなさい。職がない人は祈りの中で失業者をしなさい。</p> <p>□本論 1. ともに-奥義 神様が私とともにおられる奥義を味わうのだ。 1) 礼拝-私たちの行為の中で最も大切なのが礼拝だ。人間だけができる行為だ。 2) 祭壇-この礼拝をする理由は祭壇を築くことだ。 3) みことば-祈りの祭壇を築いて、多くの危機と滅亡に勝つことができるみことばを握るのだ。 4) カ-このみことばを握ったことは、神様の力を体験することになるのだ。</p> <p>2. 救い-全焼のささげ物 なぜ神殿での礼拝が重要なのか。救いを味わって伝達しなければならぬと全焼のささげ物をささげたこと、いまは、イエス・キリストの御名で終わった。 1) 福音-礼拝の中で福音を味わって知らせるのだ。 2) 回復-イスラエルがしきりにのがしたこの福音を回復するのだ。 3) 解決-多くのわざわい、問題が私たちの前にあるが、この部分は福音とみことばだけで解決できる。</p> <p>3. 他所-伝達 この奥義を死んでいく人に伝達して、根源的な祝福の中に入る必要がある。 1) 環-幕屋は動くように環があって移すことができる。私たちが受けた恵みと力が、行く所ごとに伝えられる。 2) 未信者-この力のみことばは、山をも移す、未信者を生かすのだ。 3) 未来-このみことばを握っていれば、今、答えが来ることも重要だが、必ず未来に成就するようになっている。今日していることと、考えたそのことが未来となる。</p> <p>□結論 7・7・7 三つの庭 金土日時代 聖書の最も重要な神様の 7 やぐら、7 旅程、7 道しるべと、この祝福を見て他の人が来るしかない三つの庭、神様に向かって集中すれば驚くべき変化が起こる金土日時代を置いて祈れば良い。</p>	<p>□序論_苦しみにあうとき、どのように 1. 聖書にある答えを受けるべき 1) 苦難の中のヨセフと 2) 死の危機の中のダビデにみことばが成就 3) 価値あること、聖書にある答えを見たパウロの告白 (1) キリストを知ってあらゆる事をちりあかたとして (2) キリストの手に捕えられたこと (3) 上から召される、召しの報い (4) 天の国籍</p> <p>2. イエス様が教えられた聖書箇所五つを握りなさい。 1) まず神の国と神の義とを求めなさい(マタ 6:33) 2) 聖霊が臨んで悪霊が追い出されれば、神の国臨んだのだ(マタ 12:28-30) 3) 神の国のこと、そうすれば、力が臨んで地の果てまで証人(使 1:3, 8) 4) 大胆に神の国のことを説明(使 19:8) 5) 私たちの中に暗闇のやぐら、強力な要塞(II コリ 10:4-5) 3. 皆さんに必要なことは、神の国が臨むこと(5 節) 1) 暗闇世界、異なる政府 (1) ニューエイジ、フリーメイソン、定刻祈りで世界を掌握したムスリムとユダヤ人 (2) 福音と祈りを分らないから、別のもの握って時間を費やす(2-3 節) (3) 根本の根-創 3, 6, 11 2) 神の国-私の中に異なるやぐらを崩したこと(II コリ 10:4-5) (1) 7 やぐら祈り-三位一体の神様、御座の力、3 時代がやぐらとなり、5 力、時空超越の力で空中の権威を持つ支配者に勝つように、あらかじめ未来を見る CVDIP、三つの庭 (2) 7 旅程祈り-三位一体の神様が成し遂げられるその道、10 奥義、10 土台、5 確信、9 流れ、一生の答え、行く道が御座のキャンプ (3) 7 道しるべ祈り-カルバリの丘の血、オリブ山のミッション、マルコの屋上の部屋の力、アンティオキア、アジア、マケドニア、ローマの道しるべを私に「神様のみことばと祈りで聖なるやぐらを建てなさい」</p> <p>□本論_目に見えないやぐらから作って運命をひっくり返しなさい。 1. 証拠のやぐらを建てなさい 1) レムナント 7 人の証拠と 2) レムナント 7 人の両親の証拠、 3) レムナントを育てた指導者の契約を握りなさい。 2. 祈りとみことばのやぐらを建てなさい-7 やぐら、7 旅程、7 道しるべで続けて祈り 3. 編集、設計、デザインのやぐらを建てなさい-みことばが整理されて、神様の計画が見えて、現場が見えるやぐら</p> <p>□結論_神様に対する献身か、悪魔に対する献身か ※悪魔に仕える 99.9%でなく、世界を変化させた 0.1%の隊列に入りなさい 1. 主がともにおられることを味わったヨセフ 2. 主が私の羊飼いだということを味わったダビデ 3. キリストの契約を一番よく悟ったパウロとそのチーム</p>	<p>7・7・7 キリストが与えられたやぐら、旅程、道しるべだけを祈っただけなのに「<u>任された分野</u>」で伝道運動が起こって答えが現れる。<u>職業</u>に証拠が起こるようになる。一つの<u>地域</u>を生かすようになった。ここですべての答えがついて来る。 このとき、神様が職分者を立てられたのだ。ここに「<u>按手の際に受けたこと</u>」が出てくる。このとき、<u>一つの国</u>が決定される。聖書にある答えが来れば良い。本当に祈るならば全く難しくない。キリストが私たちを見張り人として立てて、やぐらを建てることと言われた。237 を生かさなければならないので。</p> <p>14 節-按手を受けたというのは油注がれたこと I コリ 3:16 救われる瞬間、王、預言者、祭司として立てるとき、職分受けるとき、聖霊で油注される 関係 x -福音を伝える人中心に時刻表を動かされる。</p> <p>□序論_宣教 1. 救い-人間は救われることはできない。それゆえ、キリストを送られたのだ。 2. 暗闇の勢力をなくすこと-霊的感染症が全世界に広がるので、光を照らせば良い。 3. 強大国-暗闇文化 4. 弱小国-暗闇のわざわいに陥っている。 5. 奴隷、捕虜、属国-福音の力を悟れなければ次世代がこのようになる。 6. 次世代を生かすこと-金土日時代を開いて、いのちをかけて伝道運動をしなさい。 △金曜日には癒やしの働きをしなさい。土曜日には核心出席後にレムナント中心に運動をしなさい。聖日には、完全に答えを受けて出て行くように! 7. 永遠の契約を教える必要がある 13 節、専念(読んで、薦めて教えること) 15 節証拠 16 節聞く者が救われる。</p> <p>□本論_来る答え 1. 聖書にある答え <u>みことば</u>成就 1) 見張り人の 7 やぐらを建てなさい。 2) 巡礼者の旅程 7 つを見つけ出しなさい。 3) 暗闇征服する征服者の道しるべ 7 つを見つけ出して味わいなさい。 4) 最高のミッションを握った(使 1:11-15) 5) 歴史上最高の力を体験したマルコの屋上の部屋 6) 世界を変えた任職者を立てたこと 7) アンティオキア教会を建てた時代的決断 2. 失われたこと回復 1) イスラエルがのがしたこと-1900 年間滅びる 2) 中世教会がのがしたこと-大きな戦争 3) 現代教会がのがしたこと 3. 次世代が 2030~2080 時代を生かすことができるようにさせるべき 1) 4-5 次産業革命時代 2) 職種変更 3) 霊的問題を防ぐ必要がある。 △レムナントが起きて責任を負えるように力を育てるのだ。</p> <p>□結論 1. 金土日時代を開きなさい(刻印されたことを変えること) 2. 三つの庭を確かに作りなさい。 3. 祈りで御座、世界、未来旅行をするのだ。 △祈りがすべてだ(マコ 9:29、使 1:8、マタ 28:18-20)</p>